

3 労働組合法制定促進の件
4 失業対策の件

第五回 中央委員會

- | | |
|-----|--|
| 日 時 | 三月廿一日午前十時 |
| 場 所 | 官業労働總同盟本部 |
| 出席者 | 川村、渡邊、白石、豊島、菊地(伊藤代)、増田(大塚代)、井上、坂口、辻井、白石(泰)、蓮沼、井川 |
- 一、會務報告
二、社民黨役員再就任に關する申合せの件
三、規定改正に關する件
四、總同盟會費を四錢とし、地方同盟を廢止して地方聯合會を組織すの事。
五、中央委員補充の件
六、無產政治戰線統一に關する件
七、陸軍人員整理中止建議の件
八、陸軍大臣荒木貞夫閣下
九、專賣局退職手當制訂促進の件
十、本局を鞭撻し至急實現せしむる事。
十一、會計收支豫算の件

二、吾等は現下當面せる社會狀勢を考へ、強力なる無產政黨の出現を必要必至と認め即時社民大業の結合に依る強力なる新黨樹立を提唱し是が實現に向つて最善の努力をなす。

三月二十一日

官業労働總同盟

第五回 中央委員會

一、吾等は我國無產階級政治運動に於て從來執り來つた運動方針及戰術に重大なる變更を加へる必要を認め、
政治戰線統一に關する決議

二、吾等は左記特別委員を擧げ決議の實現に努力する事。

特別委員、西浦宇吉、川村保太郎、渡邊善壽、濱橋文作、辻井安次郎、渡邊年之助、
陸軍人員整理中止建議の件
左の如き建議書を陸軍大臣に提出し、之が實現に向つて努力する事。

建議

昭和七年度に行ふ豫定なりし行政財政整理は、軍制改革と共に一年延期に相成るものと推察致します。申し上げる迄もなく現下我國の當面致して居ります時局は陸軍部内協力一致して當る可ぎであると考へます。斯くの如き重大時期に際し整理解処等の不安なる事を腦裡に持つて働きます事は決して所期の實を擧ぐる所以でないと信じます。依つて此の陸軍部内の人員整理を中止し、是を部内に徹底せしむる様閣下の御諭明を得たく中央委員會の議を以つて建議致す次第であります。

官業労働總同盟
中央委員長 西浦宇吉

八、專賣局退職手當制訂促進の件
九、會計收支豫算の件

以 上